

5. 『年報・村落社会研究』（第30集）執筆者への業績送付のお願い

年報編集委員会

新しい編集体制のもとで『年報』が刊行されることになりました。「論文」については7名の執筆者と2名の論点整理者による新しい方針をとりましたが、「研究動向」の欄の執筆は従来どおり、編集委員会による依頼の形を踏襲しました。「研究動向」の各分野の執筆者の方は以下の通り決定しております。会員の皆さんには、ご自分の業績を、「法学・法社会学」については1987年以降の業績を、「外国研究（東南アジア）」については1988年以降の業績を、またその他の分野は原則として1993年とそれ以降の業績を、各分野の執筆者の方までお寄せいただき、執筆のための業績集めにご協力ください。なお、原稿締め切りは5月末ですので、送付は4月末までにお願いします。執筆者の住所、電話は以下の通りです（1、2は非会員）。

1. 法学・法社会学

村岡愛彦

2. 経済学・農業経済学

井上 毅

3. 社会学・農村社会学

市田知子

4. 史学・経済史学

野田公夫

5. 外国研究（東南アジア）

黒柳晴夫

